

渡良瀬遊水地保全利活用協議会 第1回賢明な利活用検討部会
(検討資料)

部会申し合わせ事項（抜粋）

（目的）

1. 部会は、継続的に意見交換や情報共有を行うことで構成員間の信頼関係・協力関係を深め、「治水機能の向上」を図るとともに、ラムサール条約登録を踏まえた「自然環境の保全」及び「賢明な利活用」を促進することを目的とします。

（活動内容）

2. 部会は、前事項の目的を達成するために、下記項目ごとに活動し、自立して運営を行います。
 - ①治水機能の向上及び利水機能の維持を含む遊水地の賢明な利活用
 - ②貴重な遊水地の生態系を護るため湿地の保全・再生
 - ③人々の参加・交流や情報交換・教育・啓発活動
 - ④渡良瀬遊水地及び周辺地域の地域振興

幹事会の意見として（3回の合同部会を踏まえて）

○部会の方向性（テーマ）の共通認識が必要である。

- ・ 遊水地全体の取組みを基本とする。
- ・ 構成員が連携できるテーマを選定する。
- ・ 保全利活用協議会主催による行事等を模索したらいかがか。

（構成員のご意見）

○具体的な部会のテーマについて（当面）

- ・ キーワード（賢明な利活用検討部会分析結果中の「連携・協力」

○賢明な利活用検討部会

- ・ 主要イベントの情報一元化、ガイドブック（遊水地全体+周辺地域）
- ・ 遊水地内道路案内（サイン）
- ・ アクセス道路ネットワーク化など

（構成員のご意見）